

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第5回 神戸小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和8年2月6日(金) 14:45～16:15(授業参観 13:45～14:30)

2 場 所 神戸小学校図書室

3 あいさつ(委員長・校長)

(1) 委員長

寒さも感じるが良い天気の日もあり、だんだん暖くなる兆しを感じられる。ほたる橋の横で白梅がきれいに咲いてきた。子どもたちの昼休みの様子を見たが、大変元気が良い。運動場が狭く感じるくらい。長縄、バレーボール、短縄などに取り組む子どもたちの姿を見て安心した。非認知能力はこうした活動の中で築かれるのだと思う。本日は関係者評価をする大切な機会。学校の話聞いて、委員同士でお話をさせていただきたい。また、授業参観で気づいた様子、地域での様子なども出させていただきたい。

(2) 校長

2月に入り、今年度も残り少なくなってきた。子どもたちが、「今年は良かったな。」という気持ちをもったり、来年度への希望を膨らませたりすることのできる3学期となるよう、職員に声をかけている。インフルエンザの罹患などについては今のところ落ち着いている。そんな中、2月末には6年生を送る会がある。在校生は5年生を中心に、「ありがとう」の気持ちを込めて準備を始めている。そして、さらに、卒業式に向かって一丸となつてがんばっている。今日は、学校関係者評価について、委員の皆様から改善点などたくさん意見をいただくと、来年度の改善につなげていける。よろしくお願いいたします。

4 協議内容

(1) 「学校関係者評価」について

- ・学校アンケート結果について説明
- ・学校関係者評価について説明

学力向上×ICT、長期欠席対策、地域連携、非認知能力育成、特別支援教育の各項目について、意見を集約。3月までに学校でとりまとめ、来年度への改善点を含めて、次回の学校運営協議会で提案・説明を行う。

(2) 学校運営協議委員から、子どもの様子及び本校教育活動への御指導・御助言

- ・今年度は授業参観の機会が多かった。参観を重ねる中で、教員も子どもたちも硬さが取れ、開かれた雰囲気を感じるようになった。雰囲気が良くなっているように感じる。ぜひ継続していきたい。

5. 総括（学校運営協議会アドバイザーから）

本日議論いただいた学校関係者評価は、来年の改善へとつながるもの。令和7年度、学校が取り組んだことについて、子どもの状況や学校だよりなどの情報をもとにして、項目ごとに意見をいただくことで、継続することや見直すことを明らかにすることができる。学校としては大変ありがたい機会である。

地域連携の面では、協議会の中で「もっと学校の様子をみたい」という意見を出していただいたことで、今年、委員による授業参観の3回実施につながった。そして、それが、先生たちの意識や子どもたちの変化につながっていく。

令和6年度の関係者評価と見比べていただくことも、今年を評価する方法となる。評価をいただくことで、教職員の次年度への力へとつながっていく。関係者評価について気づきがあれば、ぜひ学校へ伝えていただきたい。